



原発をなくす全国連絡会 ニュース

〒113-8465 東京都文京区湯島 2-4-4 平和と労働センター7F

<https://www.no-genpatu.jp> mail: no-nukes@min-ire.ne.jp

2017 年 12 月 22 日 NO.16

「エネルギー基本計画の見直しを求める署名」を開始

12 月より新たに、エネルギー基本計画の見直しを求める署名を開始しました。

現在、経済産業省において、エネルギー基本計画の見直しの議論が進められています。しかし、経済産業省は 2014 年の現行計画を概ね踏襲し、30 年度に必要な電力の 20~22%を原発でまかなう方針を示しています。この間、省庁交渉・議員要請行動などを通して「原発ゼロ」を訴えてきましたが、現行のエネルギー基本計画を根拠に交渉が進みませんでした。現計画が見直されない限り、原発ゼロの実現は難しいと感じています。

2017 年度はエネルギー基本計画の見直しの年です。2018 年 3 月には総合資源エネルギー調査会（経産相の諮問機関）分科会により結論がまとめられ、4 月には閣議決定されるのではないかとわれています。

この署名は閣議決定されるまでの間の取り組みになります。短期間の取り組みになりますが、下記の通りに期間・目標数を決めましたので、ぜひご協力をお願いします。なお、署名は個人・団体ともに原発をなくす全国連絡会の HP よりダウンロードできます。

参議院議員 殿		参議院議員 殿	
参議院議員 殿		参議院議員 殿	
年 月 日			
原発再稼働をやめ、エネルギー基本計画の見直しで、再生可能エネルギーの比率を大幅に増加させることを求めます			
..... 請願趣旨 現在、経済産業省において、国のエネルギー政策の指針となる「エネルギー基本計画」の見直しの議論が進められています。しかし、2014年の現行計画を概ね踏襲し、2030年度に必要な電力の20~22%を原発で賄う目標を維持する方針を示しており、原発ゼロを要求する国民全体の思いと逆行しています。 2014年に閣議決定されたエネルギー基本計画は、震災以降（ブラックアウト）で寄せられた約22万の国民の「原発ゼロ」を求める意見でしたが、計画には全く反映されませんでした。しかも、ベースロード電源構成比の20~22%を原子力発電に依存することは、現在の原発を全て稼働させることが前提とされるものであり、到底認められるものではありません。 福島第一原発事故からの半が経過しましたが、いまだ事故は収束せず、様々な形で苦しめられ被害が続いています。「もう二度と原発事故は起こさない」という国民の強い願いがあります。 福島第一原発事故以降、世界では脱原発に転じる国が相次ぎ、日本においても脱原発や再生可能エネルギーの普及が進んでいます。また、太陽光発電などの普及により、再生可能エネルギーの割合は増えていきます。原発事故後、2年近く原発の稼働がゼロの期間がありましたが、電力供給に問題が生じませんでした。今こそ原発に頼らないエネルギー政策への転換が求められています。 以上のことから、以下の事項を請願し、その実現を求めます。			
..... 請願事項			
1. エネルギー基本計画の見直しにあたって、再生可能エネルギーの比率を大幅に増加させること。			
2. 原発再稼働をやめ、原発ゼロをめざすこと。			
氏 名	住 所		
原発をなくす全国連絡会 〒113-8465 東京都文京区湯島2-4-4 平和と労働センター7F 全国原発連絡会 TEL: 03-5625-2551			

期間…2017 年 12 月~2018 年 2 月末

目標…個人署名：10 万筆 団体署名：1,000 団体

※集めた署名は 2018 年 2 月末までに原発をなくす全国連絡会までお送りください。

「国と東京電力が責任を果たすことを求める署名」

署名提出集会を来年 2 月 6 日に開催します



原発をなくす全国連絡会とふくしま復興共同センターでは、6 月 7 日、「とめよう！原発再稼働 かえよう！福島切り捨て政治 国と東京電力が責任を果たすことを求める署名」18 万 7481 筆を提出しました。

この署名は、①福島第二原発の廃炉、②全国全ての原発の再稼働を行わず、廃炉とすること、③避難者の実情に応じた住まいの確保、生業の再建、徹底した除染と完全賠償、県民の健康管理への責任を果たすことを求める署名です。

次は来年 2 月 6 日に署名提出集会を参議院議員会館にて開催を予定しています。これまで取り組んでいただいた署名がお手元にあれば、来年 1 月末までに原発をなくす全国連絡会までお送りください。

署名提出集会後はお寄せいただいた署名数などをニュースにてご報告させていただきます。

今後ともご協力をよろしくお願いいたします。

「署名推進用リーフレット」を作成

署名推進用リーフレットを作成しました。こちらHPよりダウンロードできます。



「ネット署名」にもご協力ください！

原発をなくす全国連絡会では、新たに Change.org でのネット署名を始めました。アクセス先はHPに掲載しております。ネット署名は、制度上、総理大臣宛のみ有効となりますので、官邸提出分として取り扱います。両院議長宛の請願署名をご希望の方は自筆での署名をお願いいたします。

「第12回イレブン行動」を実施

原発をなくす全国連絡会では、東京・新宿駅西口で毎月11日(前後するときがあります)の午後に署名宣伝行動を行っています。12月は「エネルギー基本計画の見直しを求める署名」の宣伝行動を行いました。同日、ふくしま復興共同センターでも福島市にて宣伝行動を行いました。

この署名は、①エネルギー基本計画の見直しにあたって、再生可能エネルギーの比率を大幅に増加させること、②原発再稼働をやめ、原発ゼロをめざすこと-の2点を求めるものです。

東京電力福島原発事故は多くの人の暮らしやいのち、生業を奪いました。「もう二度と原発事故はごめんだ」というのが国民共通の強い思いです。署名された多くの方から、「原発ゼロ」、「再生可能エネルギーへの転換」を求める声が相次ぎました。原発ゼロの政治決断を迫り、再生可能エネルギーへの転換に向けて、今後も取り組みを強めていきます。

次回は1月11日(木)12時より東京・新宿駅西口にて行います。

東京電力福島第一原発事故から7年

「原発ゼロの未来へ 福島とともに 3.4 全国集会」を 来年3月4日に開催します

現在、原発をなくす全国連絡会主催で、標記の開催に向けて準備を進めています。場所は日比谷公園野外大音楽堂を予定しています。詳細が決まりましたら、ニュースにてご報告いたします。